

平成 26 年 11 月に、生徒会が主体となって、ネットの正しい利用方法と呼びかける冊子「ネットの怖さ～取り返しがつかないことにならないために～」を作成しました。

冊子はA3判二つ折りの4ページで、スマホや携帯電話を使う際の注意事項や、具体的なネット問題などをイラストで分かりやすく紹介しています。「LINE」などの無料通信アプリや短文投稿サイト「ツイッター」でのトラブルを例にあげ、悪口の書き込み禁止や個人情報管理の大切さなどを訴えています。また、「ネットを使う時間を守る」、「ネット機器を子ども部屋に持ち込まない」など、家庭で取り組んでほしい「家族の約束8ヶ条」も、生徒会が考案し掲載しました。

完成した冊子は、学級懇談や新入生への説明会などで配布され、生徒だけでなく保護者にも「買い与える立場」としての注意を呼びかけました。

冊子作成以降も同校では、「約束8ヶ条」のチェックシートを配布し、繰り返し家庭での確認を呼びかけています。その結果、平成27年6月に実施した、ネット利用に関するアンケート（保護者含む）では、生徒の約8割が、スマホ・ゲーム機の利用について家族で話し合いの場を持ったという回答が得られました。

学校では、今後もこのような取り組みを定期的に行っていくことが大事だと考えています。



冊子「ネットの怖さ」